

小児科 バックナンバー

■ 第63巻 (2022年)

定価 (本体価格+税) ■

1月号 (No. 1)	子どもの性別違和とセクシュアルマイノリティ	2,800円+税
2月号 (No. 2)	ここまで進歩した生物学的製剤と分子標的薬	2,800円+税
3月号 (No. 3)	JRC 蘇生ガイドライン 2020	2,800円+税
4月号 (No. 4)	小児のための医薬品開発の現状と課題	2,800円+税
5月号 (No. 5)	小児医療, 移行医療への公的支援	2,800円+税
6月号 (No. 6)	小児の腎疾患を見つめ直す—基礎と臨床	2,800円+税
7月号 (No. 7)	小児の内分泌疾患 up to date	2,800円+税
8月号 (No. 8)	小児呼吸器——最近のトピックス	2,800円+税
9月号 (No. 9)	一般小児科のための小児てんかん診療ガイド	2,800円+税
10月号 (No. 10)	小児科医に求められるスポーツ医学の知識	2,800円+税
11月号 (No. 11)	外来で診る発達障害——基礎知識&よくある相談への対応	4,500円+税
12月号 (No. 12)	子どもの自傷・自殺——小児科医にできること	2,800円+税
12月臨時増刊号 (No. 13)	近未来の小児科のあり方・これからの展望	8,000円+税

■ 第64巻 (2023年)

定価 (本体価格+税) ■

1月号 (No. 1)	ウイルス性肝炎を見直す	2,900円+税
2月号 (No. 2)	その道のプロの経験から学ぶ 小児診療のビットフォール	2,900円+税
3月号 (No. 3)	小児循環器疾患——最近の話題	2,900円+税
4月号 (No. 4)	日常診療でみるかもしれない ちょっと稀なアレルギー	2,900円+税
5月号 (No. 5)	小児科医が知っておくべき エピジェネティクスの基本知識	2,900円+税
6月号 (No. 6)	難しい話題をどう伝えるか ——小児科医に必要なコミュニケーション・スキル	2,900円+税
7月号 (No. 7)	小児予防救急 ——病気やケガを未然に防ぐ仕組みづくり	2,900円+税
8月号 (No. 8)	不登校	2,900円+税
9月号 (No. 9)	PICU——小児集中治療室の今	2,900円+税
10月号 (No. 10)	日常診療で見落としたくない神経疾患	2,900円+税
11月号 (No. 11)	見直そう・教えよう 子どもの身体診察スキル	4,600円+税
12月号 (No. 12)	細菌だけじゃない クリニックで注意すべき食中毒	2,900円+税
12月臨時増刊号 (No. 13)	子どもの検査値の判断に迷ったら	8,000円+税

■ 第65巻 (2024年)

定価 (本体価格+税) ■

1月号 (No. 1)	コロナ禍去って今こそ必要なエンテロウイルスの知識	2,900円+税
2月号 (No. 2)	日常診療に活かせる 専門外来の知識とテクニック I	2,900円+税